

(共同リリース)

2019年4月24日  
日本航空株式会社  
ガルーダ・インドネシア航空

## JALとガルーダ・インドネシア航空、コードシェアを拡大 ～関西、中部からジャカルタへのアクセスがますます便利になります～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂 祐二、以下、「JAL」)とガルーダ・インドネシア航空(本社:ジャカルタ、President&CEO:I Gusti Ngurah Askhara Danadiputra、以下、「ガルーダ航空」)は、2018年9月に包括的業務提携に合意し、2018年10月28日(日)よりコードシェアを行っています(\*)。このたび、5月8日(水)より、ガルーダ航空が運航する日本とインドネシアを結ぶ路線、およびJALが運航する日本国内線をコードシェア便に追加し、コードシェア便を拡大します。

(\*) 2018年9月6日付共同リリース「JALとガルーダ・インドネシア航空、包括的業務提携に合意」参照  
URL: <http://press.jal.co.jp/ja/release/201809/004863.html>

今後、両社は、さらなるコードシェア便の拡大や、マイレージ提携、さらには共同事業の実施に向けて、両社のお客さまにとってメリットを最大限にご提供できるよう、検討してまいります。

**【新規コードシェア概要】**※コードシェアの実施は、関係当局への申請と認可が条件となります。

販売開始日:	2019年4月25日(木)	
コードシェア開始日:	2019年5月8日(水)	
対象路線:	<ガルーダ航空運航便>	関空=ジャカルタ、中部=ジャカルタ
	<JAL運航便>	東京(羽田)=大阪(伊丹)



以上

参考: JAL/ガルーダ・インドネシア航空コードシェアネットワーク

